

事業地区一覧表		治山・造林事業									
令和3年度 実施状況											

■ 治山・造林事業

【治山：防災林造成事業】

事業の目的：住宅や農地等を飛砂、潮風、高潮、強風、霧の被害から防ぐため森林を造成する。

単位：千円

地区名	市町村名	事業主体	工期	全 体			令和2年度まで		進捗率(%)	令和3年度		進捗率(%)		
				事業量	事業費	事業量	事業費	事業量		事業費				
荷川取	宮古島市	県	R 2~R 6	(植栽)	A=2.27ha	277,431	(植栽)	A=0.23ha	32,351	11.7	(植栽)	A=0.36ha	-	-
計		1				277,431			32,351				-	-

【治山：保安林改良事業】

事業の目的：過密化した保安林において、受光伐や植栽を行い、保安林機能の向上を図る。

単位：千円

地区名	市町村名	事業主体	工期	全 体			令和2年度まで		進捗率(%)	令和3年度		進捗率(%)
				事業量	事業費	事業量	事業費	事業量		事業費		
塩川	多良間村	県	R 3	(植栽)	A=0.28ha	-	-	-	-	(植栽)	A=0.28ha	100.0
計		1										

【治山：保安林保育事業】

事業の目的：治山事業施工地において、機能が低質な保安林等を対象に下刈りや追肥、補植等を行い、健全な成長を促進させる。

単位：千円

地区名	市町村名	事業主体	工期	全 体			令和2年度まで		進捗率(%)	令和3年度		進捗率(%)
				事業量	事業費	事業量	事業費	事業量		事業費		
宮古島市	宮古島市一円	県	R 3	(下刈)	A=7.51ha	11,000	-	-	-	(下刈)	A=7.51ha	100.0
多良間村	多良間村一円	県	R 3	(下刈)	A=3.18ha	5,000	-	-	-	(下刈)	A=3.18ha	100.0
計		2				16,000						

【造林事業】

事業の目的：森林の持つ多面的機能の発揮を目的に、森林整備を行う森林所有者等への支援を行う。

単位：千円

事業名	市町村名	実施地区	令和3年度		
			事業量	事業費	事業費
森林環境保全部支援事業(補助事業)	宮古島市	4地区	人工造林 A= 3.39 ha 樹下植栽 A= 5.49 ha	保育(下刈) A= 184.98 ha 除伐 A= 8.00 ha	126,189
計		4地区			126,189



治山事業



造林事業

事業地区一覧表		治山・造林事業									
令和3年度 実施状況											

トピック

土壌保全月間(6月の第1週目)

毎年6月の第1水曜日を土壌保全の日とし、土壌の流出による地力の低下を未然に防ぐことを目的に、土壌保全の必要性について意識の改善と啓発を目的として1990年から施行されました。宮古地域では、グリーンベルトの植栽活動を通して、土壌流出防止と農地の景観形成を目指し、リュウノヒゲやアキノワスレグサ等の植栽活動を行っています。



土壌保全の日 開会式の様子①



土壌保全の日 開会式の様子②



土壌保全の日 植栽の様子①



土壌保全の日 植栽の様子②

トピック

防風林の日(11月の第4木曜日)

台風をはじめとした自然災害から農作物、農地を守る防風林・防潮林の普及啓発のため毎年11月の第4木曜日を「防風林の日」として定めています。防風林の日には、防風林として植樹された樹木の手入れや防風林の成長を妨げる下草の刈り取りが行われています。



防風林の日 講演会



防風林の日 活動①



防風林の日 活動②



防風林の日 活動③

事業地区一覧表
令和3年度 実施状況

漁港漁場整備事業

■ 漁港漁場整備事業

【水産生産基盤整備事業（一般）】

事業の目的：水産資源の増大及び水産物の生産機能の強化を図るために行う漁港の整備並びに水域の環境保全対策を行う。

単位：千円

地区名	市町村名	事業主体	工期	全 体		令和2年度まで		進捗率(%)	令和3年度		進捗率(%)
				事業量	事業費	事業量	事業費		事業量	事業費	
荷 川 取	宮 古 島 市	県	H24～R3	設計・土木 一式	1,469,257	設計・土木 一式	1,469,257	95.9	土木 一式	60,000	100.0
池 間	宮 古 島 市	県	H27～R4	設計・土木 一式	1,577,676	設計・土木 一式	1,269,676	80.5	設計・土木 一式	190,000	92.5
計		2			3,046,933		2,678,933			250,000	

【水産物供給基盤機能保全事業】

事業の目的：効率的で効果的な漁港施設の更新を図るため、漁港施設の老朽化状況を調べる機能診断の実施及び機能診断結果に基づく機能保全計画の策定並びに機能保全計画に基づく漁港整備を行う。

単位：千円

地区名	市町村名	事業主体	工期	全 体		令和2年度まで		進捗率(%)	令和3年度		進捗率(%)
				事業量	事業費	事業量	事業費		事業量	事業費	
沖 繩 宮 古	宮 古 島 市	県	H25～R4	漁港施設 一式	1,093,383	漁港施設 一式	790,593	72.3	漁港施設 一式	220,000	92.4
宮 古 島	宮 古 島 市	市	R2～R3	漁港施設 一式	40,000	設計 一式	10,000	25.0	漁港施設 一式	30,000	75.0
狩 俣	宮 古 島 市	市	H30～R3	漁港施設 一式	151,000	漁港施設 一式	117,000	77.0	漁港施設 一式	34,000	22.5
計		3			1,284,383		917,593			284,000	

【漁村地域整備交付金】

事業の目的：漁村再生計画に基づき、地域の既存ストックの有効活用等を通じた漁業生産基盤と漁村の生活環境施設の総合的な整備を行う。

単位：千円

地区名	市町村名	事業主体	工期	全 体		令和2年度まで		進捗率(%)	令和3年度		進捗率(%)
				事業量	事業費	事業量	事業費		事業量	事業費	
博 愛	宮 古 島 市	県	H28～R3	漁港・漁場施設 一式	469,000	漁場施設 一式	340,891	72.7	漁港施設 一式	3,500	73.4
計		1			469,000		340,891			3,500	

施工前



干満差の大きい岸壁



地震に弱い岸壁



傷んだ舗装(臨港道路)

施工後



改良後(浮棧橋)



改良後(耐震化)



改修後

水産関係事業

事業地区一覧表
令和3年度 実施状況

■ 水産関係事業

【漁業収入の向上を目指す事業】

事業の目的：沿岸漁業、漁場、水産加工品の生産性の向上や経営の近代化及び漁業技術の改良を図り、漁業収入の向上を目指す事業。また、漁村の多面的機能の維持増進やサンゴ礁海域特有の新規の養殖技術の実用化を推進する事業。

単位：千円

令和3年度		
事業名	取組み内容	事業費
水産業改良普及事業	モズク養殖業における種苗培養技術の普及、海ブドウ養殖における夏場、冬場の温度対策（適正水温化）。女性部・青年部等、漁業者グループ活動の促進、宮古の水産物の魚食普及などを行う。	984
自宅で「お魚はん」推進事業	コロナ禍における県産水産物の販売不振と魚価下落による漁協、魚家経営の早急な改善を図るため、新たな商品形態（缶詰・レトルト・真空パック等）により、個人（家庭）消費の拡大に向けた取り組みを推進する。	34
ICT導入養殖支援事業	モズク、アオリ、海ぶどう、魚類等の養殖場において、ICTを活用して水温等の環境データおよび空撮データを取得し、漁場環境のモニタリング体制を構築する。	100
計		1,115

【漁業管理や許認可を行う事業】

事業の目的：漁船登録の許認可や遊漁船業の適正化、沖縄県海域における漁業取り締まりを行い、漁業秩序の維持確保を図るとともに、漁業活動の発展や海面の有効利用を推進する事業。

単位：千円

令和3年度		
事業名	取組み内容	事業費
漁船管理指導事業	漁船法に基づき、漁船の建・改造及び転用に関する許認可と漁船の登録事務を行う。	635
漁業総合対策事業	遊漁船業の登録業務、海面の有効利用調整、ライフジャケットの利用促進等を行う。	1,230
計		1,865

【その他の事業】

事業の目的：漁業者が漁業を行う際の資金の貸し付けや水産業協同組合法に基づく指導・監督を行う事業。

単位：千円

令和3年度		
事業名	取組み内容	事業費
沿岸漁業改組資金取扱事務費	漁業者が無理の無い借入れ等を行えるよう指導・助言を行う。 また、借入者の経営指導を行い、臨時的償還を支援する。	20
計		20

宮古の水産業



バヤオ漁

佐良浜のカツオ一本釣り

池間の石巻落とし

佐良浜のアギアール漁



モズク養殖



海ブドウ養殖



大浦湾のアールサ養殖